

令和2年12月17日

第2学年保護者様

兵庫県立明石北高等学校
校長 安岡 久志

第2学年（48回生）修学旅行の中止について

新型コロナウイルス感染症が流行してから初めての冬を迎えました。全国的に感染が拡大傾向にあるなか、保護者の皆様には、感染防止対策の徹底を含む本校の教育活動推進に変わらぬご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、コロナ禍のなか、令和3年1月25日から3泊4日での実施を予定しておりました修学旅行につきましては、旅行業者と検討を重ねるとともに、旅行先の施設・ホテルや保健所とも連携を図りながら、実施の可否等について学校全体で慎重に協議を行ってきました。とりわけ、第2学年の教員は、生徒たちの喜ぶ姿をイメージしながら、行程や体験内容の変更も視野に入れ、実施に向けてあらゆる可能性を探ってまいりました。

しかしながら、① 11月24日に教育長より「修学旅行においては感染予防の観点からも感染拡大地域への往来を自粛する」、11月26日には知事より「感染拡大地域への不要不急の往来を控える」（外出自粛等の要請）というメッセージが発せられました。また、② 県内はもとより、全国的に新規感染者数の増加に歯止めがかからない、または高止まりしているのが現況です。さらに、③ 本校生徒あるいは家族等のPCR検査受検件数も漸増傾向にあります。

以上のことから、生徒の安心・安全を保障し、かつ保護者の皆様にご心配をおかけすることなく修学旅行を実施することは極めて困難であると判断し、大変残念ではありますが、今回の「修学旅行は中止する」と決定いたしました。近隣校の動向も含め、ぎりぎりまで状況を見極めたため、決定が遅くなりましたこととお詫び申し上げますとともに、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、現時点での旅行中止に伴うキャンセル料は、発生いたしません。

また、代替行事につきましては、新型コロナウイルス感染のリスクが全国的に軽減されていることが前提とはなりますが、第3学年進級後の4月中旬、1泊2日の行程で東京ディズニーリゾートに行く方向で検討、調整をしています。